

講座 テーマ	感染症の拡大とその予防		担当者	嶋 政弘
<p><b>講座の到達目標及びテーマ：</b>  学校において発生する感染症は、危険性の高いものは発生していないが、学校集団という特殊性から、感染拡大防止には十分な配慮を要する。  そこで、感染症における現状と動向及び予防と根絶について理解を深める。</p>				
<p><b>講座の概要：</b>  感染症の拡大を防ぎ、被害を最小限にとどめるための方策として、感染症成立の条件、感染症の現状と動向及びその予防と根絶について、ペアによる話し合いを中心に講義を進める。  内容：感染症成立の条件  現状と動向  予防と根絶</p>				
形態	講義， ペアを中心としたディスカッション			
テキスト	使用しない（プリントを準備）	試験方法	筆記試験	
<p><b>評価：</b>  学習したことをもと（根拠）に、自分の考えを述べることができるか。  （暗記を中心とした知識・理解を求めることはありません）</p>				
<p><b>講座受講希望者への事前連絡：</b>  形態は講義となっていますが、随所に質問が盛り込まれており、ペアによるディスカッションを中心に、自分の考えや疑問を話し合う活動が多数あります。  正解を求めるのではなく、感染症をもとに健康に関する関心を高めることを目指していますので、教科や職種に関係なく参加してください。</p>				

講座 テーマ	学校保健における危機管理上の課題		担当者	九州看護福祉大学・古賀由紀子
<p>講座の到達目標及びテーマ：</p> <p>① 学校事故についての研究からリスクマネジメントとクライシスマネジメントの重要性を理解し、自校の実践に役立たせることができる。</p> <p>② 学校救急処置における学校教職員の役割を理解し、学校事故を想定した対応ができる。</p>				
<p>講座の概要：</p> <p>学校で事故が発生した場合、そこに居合わせた担任及び養護教諭その他の教職員の迅速な対応が求められる。そこで、これまでの学校救急処置に関する研究をもとに緊急事例について検討し、判断・対応においてどのようなことが必要かを考える。</p>				
形 態	講義、グループワーク			
テキスト	なし	試験方法	筆記試験	
<p>評価：</p> <p>筆記試験により評価する</p>				
<p>講座受講希望者への事前連絡：</p> <p>自分の経験した学校事故に関する緊急事例を一つ考えておいてください。</p>				